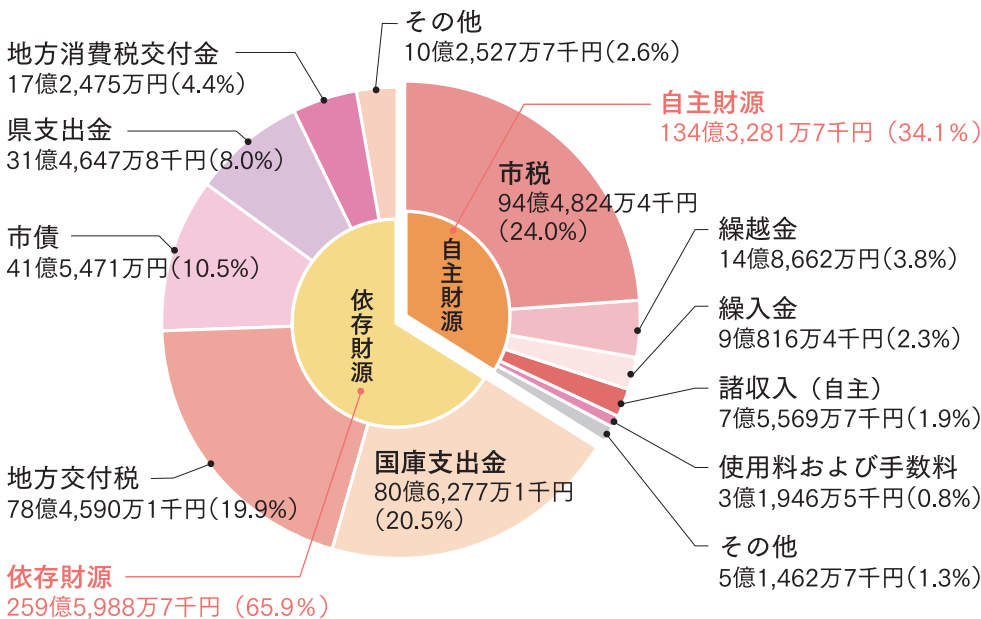
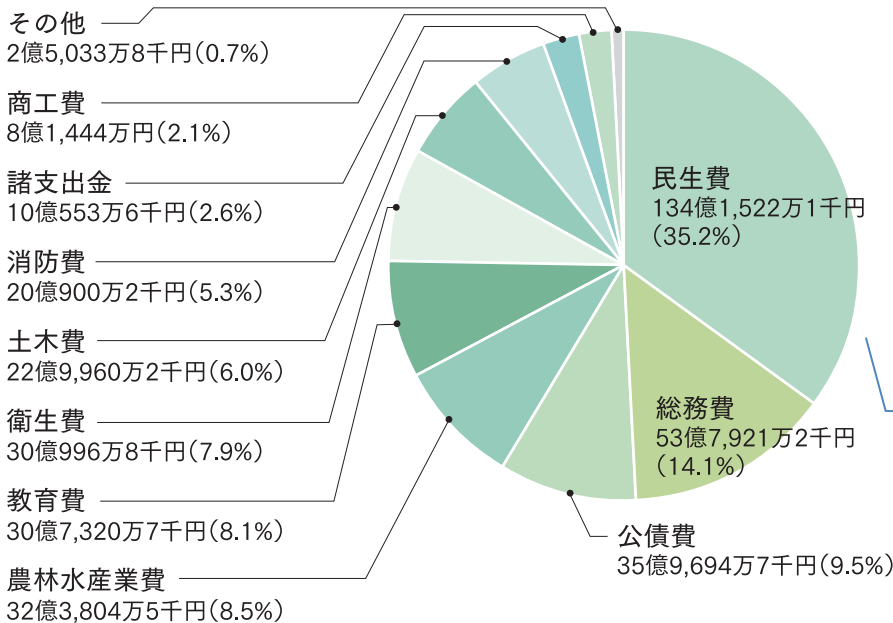


歳入 393億9,270万4千円



歳出 380億9,151万8千円



笠間の財政

令和3年度決算報告

9月の笠間市議会で認定された、令和3年度の決算をお知らせします。皆さんから納めていただく税金をはじめ、国・県からの補助金や交付金などの収入を、医療や福祉、土木、教育など、市民生活の向上と住みよいまちづくりのために使っています。

収入支出の結果を表すのが決算で、毎年この時期に発表しています。

財政課の私たちが市の財政について説明します。



一般会計の決算額

歳入 **393億9,270万4千円** 歳出 **380億9,151万8千円** 差引 **13億118万6千円**

| 基金の状況 | 一般会計 | 特別会計 | 計 | 《内訳》 | |
|-------|---------------|--------------|---------------|---------------------|-------------|
| | 163億4,989万4千円 | 18億8,458万2千円 | 182億3,447万6千円 | 現金 173億3,447万6千円 | 有価証券 9億円 |

| 市債残高の状況 | 一般会計 | 特別会計 | 企業会計 | 計 |
|---------|---------------|--------------|---------------|-------------|
| | 322億6,056万5千円 | 36億5,789万1千円 | 177億6,409万4千円 | 536億8,255万円 |

市民1人あたりに換算すると...

513,737円

※令和4年3月31日現在人口（住民基本台帳）74,146人で算出 ※災害復旧費を含む

項目別によると...

公債費
市債の元金・利子の返済



48,512円

総務費
税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など

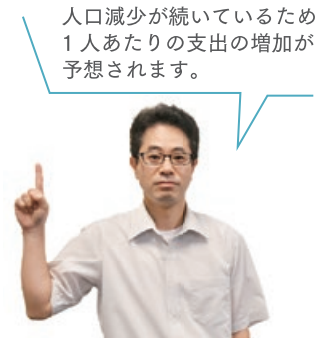


72,549円

民生費
高齢者・障がい者・福祉対策・医療福祉など



180,930円



土木費
市道の整備・補修や公園管理など



31,015円

衛生費
予防接種や各種健診、ごみ処理事業など



40,595円

教育費
各小中学校や公民館・図書館の運営など



41,448円

農林水産業費
農林業振興支援や農地の基盤整備など



43,671円

議会費
議会の運営など



3,176円

商工費
商工業支援や観光施設管理など



10,984円

諸支出金
病院・水道事業への支払金など



13,562円

消防費
消防団や防災施設の整備など



27,095円

特別会計

「特別会計」は、保険料や使用料などの特定収入により、特定の事業を行う会計です。



| 区分 | | 歳入 | 歳出 | 差引 | |
|-----------|--------------|--------------|--------------|--------------|-------------|
| 特別会計 | 国民健康保険特別会計 | 78億8,788万9千円 | 75億7,879万1千円 | 3億909万8千円 | |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 9億7,495万8千円 | 9億6,943万9千円 | 551万9千円 | |
| | 介護保険特別会計 | 71億5,124万2千円 | 70億3,088万2千円 | 1億2,036万円 | |
| | 介護サービス事業特別会計 | 2,157万7千円 | 2,157万7千円 | 0円 | |
| | 農業集落排水事業特別会計 | 6億3,683万5千円 | 6億3,545万5千円 | 138万円 | |
| 企業会計 | 病院事業会計 | 収益的 | 9億5,373万1千円 | 9億5,739万1千円 | △366万円 |
| | | 資本的 | 3,532万9千円 | 5,111万円 | △1,578万1千円 |
| | 上水道事業会計 | 収益的 | 18億8,382万4千円 | 15億5,788万5千円 | 3億2,593万9千円 |
| | | 資本的 | 7億5,806万5千円 | 10億6,152万3千円 | △3億345万8千円 |
| | 工業用水道事業会計 | 収益的 | 3,013万4千円 | 2,310万1千円 | 703万3千円 |
| | | 資本的 | 0円 | 1,628万円 | △1,628万円 |
| 公共下水道事業会計 | 収益的 | 18億9,066万4千円 | 17億6,622万円 | 1億2,444万4千円 | |
| | 資本的 | 14億781万7千円 | 20億835万円 | △6億53万3千円 | |

合併特例債

— 合併特例債とは —

将来市が返済するお金のうち、70%が普通交付税で措置されます。笠間市では、令和7年度まで使うことができます。



新市建設計画に基づいた事業のうち、市の一体性を高めたり、均衡ある発展や住民福祉の向上を実現する事業の財源として、合併特例債を活用しています。具体的には、旧市町を結ぶ道路や地域の発展に必要な駅周辺の整備、小中学校の耐震化、認定こども園や地域交流センターなどの施設の整備など、市民の生活に身近な事業に活用しており、平成18年度から令和3年度までの16年間で約251億円を借り入れています。

今までこんなことに使いました（令和2年度まで）

■ 旧市町を結ぶ道路の整備

- ・笠間小原線（桂町工区）
- ・大淵飯田線
- ・友部池野辺線
- ・友部1級3号線（小原）

■ 都市整備

- ・岩間駅周辺
- ・岩間駅東大通線
- ・友部駅周辺

■ 学校施設などの整備

- 《 改築 》
- ・みなみ学園義務教育学校
- ・岩間中学校
- ・笠間学校給食センター
- 《 耐震補強 》
- ・笠間小学校 ・笠間中学校
- ・宍戸小学校 ・友部中学校
- ・岩間第二小学校
- ・岩間第三小学校体育館
- 《 その他 》
- ・小中学校空調
- ・笠間中学校武道場

■ その他

- ・まちづくり振興基金積立
- ・地域交流センター整備
- ・認定こども園整備
- ・地域医療センター整備
- ・市民センターいわま等の整備

令和3年度の主な使い道

令和3年度は19億2,260万円を活用しました。

■ 道路整備事業

- ・南友部平町線 4,590万円
- ・来栖本戸線 6,170万円
- ・市道(友)2007号線 3,530万円

■ 都市整備事業

- ・スケートパーク 1,570万円
- ・多目的広場 3億3,930万円

■ 学校施設整備事業

- ・小学校空調 1億3,350万円
- ・友部小学校屋上防水 2,830万円

■ その他

- ・道の駅整備 9億5,780万円
- ・最終処分場建設 1億4,730万円
- ・消防庁舎整備 2,930万円



南友部平町線



道の駅かさま



笠間中央公園（多目的広場）

これからの使い道

安居工業地域や消防庁舎の整備、最終処分場の建設などへの活用を予定しています。

令和4年度

- 《道路整備事業》
 - ・来栖本戸線..... 5,250万円
 - ・笠間PAスマートIC..... 4,720万円
- 《都市整備事業》
 - ・安居工業地域..... 7,970万円
- 《その他》
 - ・消防庁舎整備..... 2億1,650万円
 - ・工芸の丘整備..... 4,130万円
 - ・最終処分場建設..... 9億2,740万円

令和4年度は、約17億円の合併特例債の活用を予定しています。真に必要なものを厳選して、有効に活用していきます。

幹線道路や安居工業地域、消防庁舎の整備などへの活用を予定しています。

令和5年度

- ・来栖本戸線..... 3,390万円
- ・笠間PAスマートIC..... 7,200万円
- ・安居工業地域..... 1億4,810万円
- ・消防庁舎..... 4億3,880万円
- ・工芸の丘..... 3億9,140万円



合併特例債活用事業

道路整備事業

(単位:百万円)

| 事業名 | 事業年度 | 事業費 | 借入額 |
|-------------|---------|----------|---------|
| 大淵飯田線 | H18~H22 | 587.9 | 289.9 |
| 上町大沢線 | H18~H25 | 497.9 | 303.0 |
| 南友部平町線 | H18~R3 | 1,835.2 | 1,136.3 |
| 来栖本戸線 | H19~R7 | 1,481.0 | 693.6 |
| 笠間小原線(桂町工区) | H22~H30 | 797.0 | 342.3 |
| 友部2級5号線 | H25~R4 | 492.4 | 217.5 |
| 笠間PAスマートIC | R3~R7 | 1,027.2 | 515.8 |
| その他の道路整備 | | 6,695.7 | 3,382.0 |
| 小計 | | 13,414.3 | 6,880.4 |

学校等整備事業

(単位:百万円)

| 事業名 | 事業年度 | 事業費 | 借入額 |
|-------------|---------|---------|---------|
| 友部中学校 | H18~H19 | 805.5 | 589.0 |
| 岩間中学校 | H20~H22 | 1,391.7 | 793.8 |
| 笠間学校給食センター | H23~H25 | 930.4 | 822.8 |
| みなみ学園義務教育学校 | H30~R2 | 1,056.7 | 750.6 |
| その他の学校等整備 | | 2,653.9 | 1,947.2 |
| 小計 | | 6,838.2 | 4,903.4 |

その他

(単位:百万円)

| 事業名 | 事業年度 | 事業費 | 借入額 |
|-------------|---------|----------|----------|
| まちづくり振興基金積立 | H23~H26 | 1,780.0 | 1,691.0 |
| 地域医療センター整備 | H27~H30 | 1,314.4 | 874.9 |
| 道の駅整備 | H29~R3 | 2,769.4 | 2,134.8 |
| 最終処分場建設 | R3~R4 | 1,536.3 | 1,074.7 |
| 消防庁舎整備 | R3~R5 | 720.9 | 684.6 |
| その他の事業 | | 7,539.3 | 6,139.9 |
| 小計 | | 15,660.3 | 12,599.9 |

※地域医療センターについては全体事業費約19億円のうち合併特例債対象のみ記載しています。

| | | | |
|----|--|----------|----------|
| 合計 | | 42,902.1 | 29,047.6 |
|----|--|----------|----------|

都市整備事業

(単位:百万円)

| 事業名 | 事業年度 | 事業費 | 借入額 |
|-------------|---------|---------|---------|
| 岩間駅周辺 | H18~H24 | 2,368.3 | 1,641.2 |
| 友部駅周辺(地区道路) | H26~R2 | 343.5 | 249.2 |
| 多目的広場 | H30~R3 | 802.0 | 752.1 |
| 安居工業地域 | R2~R7 | 1,125.0 | 645.7 |
| その他の都市整備 | | 2,350.5 | 1,375.7 |
| 小計 | | 6,989.3 | 4,663.9 |

※事業年度および事業費は起債対象のものを指します。

※事業年度、事業費及び借入額は予定を含みます。

●合併特例債起債可能上限額..... 約322億円

合併特例債借入(予定)総額..... 約274億円
(まちづくり振興基金積立分は含まない)

●まちづくり振興基金への積立上限額.... 約26億7千万円

まちづくり振興基金への積立額..... 約17億8千万円
(積立上限額の約67%)

※笠間市では、約322億円の合併特例債の活用が可能です。今後も財政状況等と照らし合わせながら真に必要な事業に活用する方針です。

財政健全化法に基づく 笠間市の財政指標の概要

笠間市の財政健全化判断比率

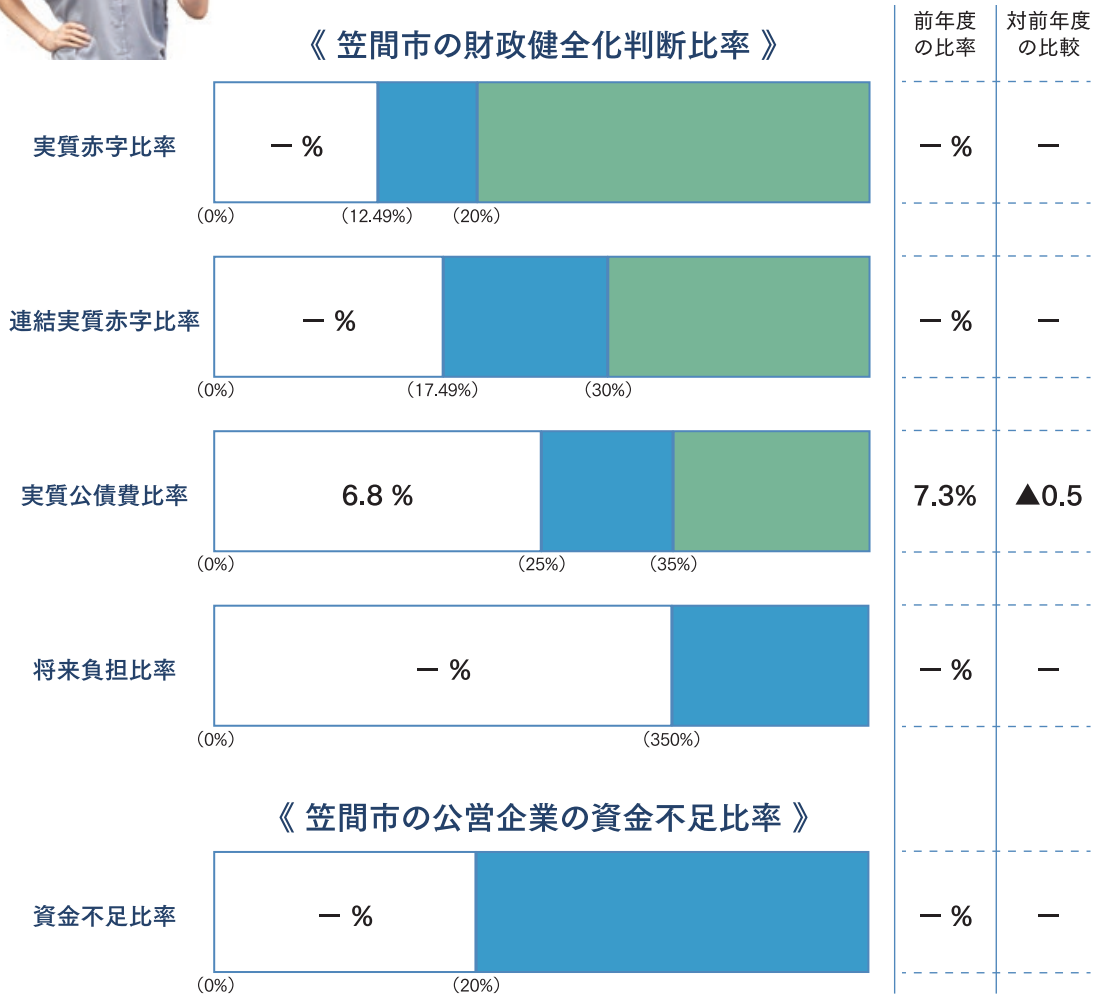
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」に基づき、令和三年度笠間市の財政健全化判断比率および公営企業の資金不足比率をお知らせします。令和三年度決算に基づき算定した結果、すべての比率で基準を下回っています。今後も限られた財源を基に重点的かつ効率的な予算配分を行うとともに、節度ある財政運営に努めていきます。



笠間市は赤字額がなく、かつ、将来負担比率が算定されず、健全な財政運営が行われていることがわかります。

■ 早期健全化基準の範囲
■ 財政再生基準の範囲

《 笠間市の財政健全化判断比率 》



《 笠間市の公営企業の資金不足比率 》

早期健全化基準： 早期健全化団体に移行する基準。早期健全化団体になると、財政健全化計画を定めて財政の健全化に向けた取組みを行うこととなります。

財政再生基準： 財政再生団体になる基準。財政再生団体になると、財政再生計画を定めて財政再建に取り組むこととなります。また、総務大臣の許可がなければ地方債の借入れができなくなります。

用語の解説

実質赤字比率

普通会計（一般会計）の赤字の程度を指標化し、財政経営の悪化の度合いを示すものです。笠間市の決算額は黒字であるため「－%」と表示されています。

連結実質赤字比率

全会計（一般会計＋特別会計等）の赤字や黒字を合算し、笠間市全体としての財政経営の悪化の度合いを示すものです。笠間市の連結決算額は黒字であるため「－%」と表示されています。

実質公債費比率

借入金（地方債）の返済額及びこれに準ずる額の大きさを指標化し、借入金の返済による財政負担の程度を示すものです（全会計＋笠間市広域事務組合などの一部事務組合等が対象）。

将来負担比率

一般会計等の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すものです。笠間市の将来負担比率は算定されないため「－%」と表示しています（全会計＋一部事務組合＋第三セクター等が対象）。

資金不足比率

病院事業など各公営企業会計の資金不足の程度を指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すものです。公営企業に資金不足額はありませんが「－%」と表示しています。